令和５年度コミュニティ・スクールふくま　学校だより　10 月号プラス

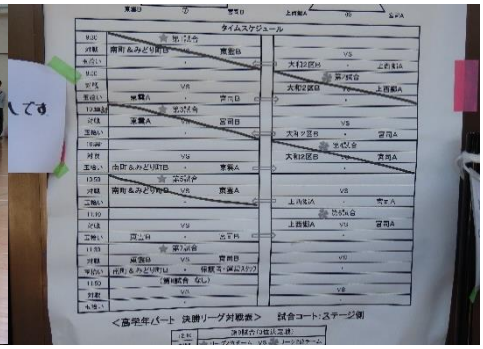
# 諏訪の杜っ子

令和５年 10 月 31 日
福津市立福間小学校
文　責　　校　長

**あいさつ，なかよし，がんばりを大事にする子の育成**

## 子ども会ドッジボール大会

10 月 15 日（日）例年，なまずの郷で開催されている子どもドッジボール大会が，今回，上西郷小学校体育館に場所を移して開催されました。ここ数年，子ども会がなくなっていくなかで，ふくまっ子はどれくらいるだろうか，少ないんだろうかと思いながら会場に向かいました。着く




と，いました，いました，元気なふくまっ子達が！　３つの子供会のネームのゼッケンをつけていました。

高学年，低学年別にチームを組み試合に出場しました。学年混合，男女比もさまざまのチームでゲームに熱中していました。接戦になった試合の判定では固唾をのんでコールを待つ子供達。「パス！」「よし！」声を出しながら勝負に臨む，相手の強いボール受けとめる，素早く逃げる相手にボールを当て内野に戻る，味方に当たり舞い上がったボールがコートに落ちる寸前でキャッチする，手に汗握り声援する・・・。他の校区チームと熱戦を繰り広げました。また，試合に出るだけでなく，待機時には球拾いもしていました。

勝利を目指して精いっぱいプレイし，勝った喜び，負けた悔しさも味わったことでしょう。また，運営，引率，応援をしていただいた役員さんや家の人がいたからこそ，試合を楽しめたことも自然と感じとったでしょう。

子ども会育成会や子ども会の存続が危ぶまれていますが，同じ町に住む異年齢の子供達が互いを知り，喜びを分かち合えあえたのは有意義なことだと思いました。さらに，広く他校区の子供達と交流することは社会性を養うことにつながるでしょう。

試合が終わり記念写真撮影時にはみんな笑顔でした。